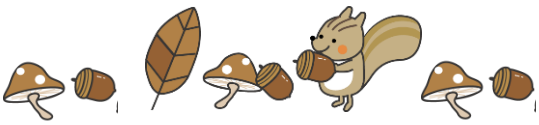
キッズだより





令和8年11月　第56号
たかとりちどりキッズ

♪おいもごろごろ　おいもチャチャチャ　おいもごろごろ　おいもウー！
つちのなかから　かおだせおいも　つちのなかから　かおだせおいも
おいもごろごろ　おいもチャチャチャ　おいもごろごろ　おいもウー！♪

秋になるとこの歌をよく歌っています。簡単な振り付けがあり「おいも　ごろごろ」は、両腕を体の前でぐるぐると回します。「チャチャチャ」は、両手をリズムよく叩きます。「ウー」は、両手をグーにしてガッツポーズをします。「かおだせおいも」は、いないいないばぁを２回します。こどもたちは「ウー」のところが大好きで、大きな声で「ウー」とポーズをきめています。10月に、たかとりちどり保育園の４・５歳が、芋ほりで掘ってきたさつまいもを見ながら歌っています。

みなさんはご存知でしょうか？神戸市立王子動物園に展示されていたＤ５１形の蒸気機関車（SL）が、なんと鷹取の『下中島公園』に帰ってきたのです。なぜ帰ってくるという表現をしたのかというと、１９３８年（昭和１３年）当時の鉄道省鷹取工場で製造された第１号のSLなのです。車体にも《鉄道省鷹取工場昭和１３年製造番号１》と記された銘板が残されています。１９７１年に王子動物園内に設置されていたのですが、リニューアルを機に鷹取工場跡地に隣接する『下中島公園』に移設することになりました。９月にやってきて１０月末まで修理や設備をし2027年春ごろ公開になります。こどもたちは、まだかな？まだかな？と毎日のように機関車を見に行っています。連結されている青い客車には乗れる予定です。お気に入りの散歩コースになりそうです。

朝夕と冷え込むようになりましたが、こどもたちは全身を使って遊び、汗ばむ時もあります。日中は、薄手の動きやすい衣服で過ごします。ロッカーの中に調節できるように半袖長袖を補充してください。どうぞよろしくお願いいたします。





北坂　美知子

１１　月　の　予　定

誕生会	４日（水）	内科健診	５日（木）
避難訓練	６日（金）	救急訓練	１１日（水）
発育測定	１８日（水）		
わくわく親子ふれあい会・懇談会			２０日（金）



あさひ・ひかりぐみ

先月は鷹取駅北公園に出掛け、草花を見たり触ったりして楽しみました。ハイハイをしたり座ったりできるように、芝生の上にゴザを敷きました。最初はゴザの上に座って周りの景色を見渡していたこどもたち。見つけた落ち葉や花を手渡すと、嬉しそうに触ったり握ったりする姿が見られました。近くに生えている草や友だちが拾ってきたどんぐりに興味をもち、ハイハイをして手を伸ばしていました。引き続き天気の良い日は散歩に出掛け、様々な自然に触れて楽しめるよう、誘いかけていきます。

園での食事にも慣れ、手づかみやスプーンで食べようとしています。優しく言葉を掛けながら手を添えて援助し、自分で食べられる喜びを感じられるようにしていきます。







ひかりぐみ

こどもたちは着脱に興味をもち、自分でやってみようとしています。ズボンは一人で脱いだり、ズボンを広げて置くと足を入れて穿いたりして嬉しそうにしています。「上手に足を入れて穿いたね」と声をかけると、満足そうにしていました。最近は、上衣に腕を通そうとしたりする姿も見られるようになってきました。今後も、しようとする姿を認めたり、様子を見ながら手を添え援助したりすることで、できた喜びが感じられるようにしていきます。

ふれあい遊びが好きなこどもたち。今月は、好きなわらべうたを歌いながらスキンシップをとったり、会話を楽しんだりすることで、保育士とふれあって遊ぶことを楽しめるようにしていきます。









ひかり・にじぐみ

言葉のやりとりを楽しみながら、友だちと遊ぶことが増えてきました。ままごとでは「〇〇ちゃんいっしょにたべよう」「こっちでたべよー」「おいしいねぇ」などと話しながら、一緒に食べることを楽しんでいます。お店屋さんごっこも好きでは「ポップコーンどうぞ」「ジュースいかがですか？」と店員さんになりきる様子が見られます。やりとりを見守り、必要に応じて仲立ちをしたり関わり方を伝えたりし、満足して楽しめるようにしていきます。

自分でやってみたい思いが強まり、衣服の着脱をしようとする様子が見られるようになってきました。一人ひとりの思いを受け止め、見守ったりさりげなく援助したりしていきます。









にじぐみ

　給食の時に友だちと楽しく会話をしながら食事をする中で、スプーンの正しい持ち方を意識する姿が見られるようになってきました。「こうして持ってみようか」と声をかけ、持ち方を知らせると「こう？」「あってる？」と保育士に確認しています。こどもの様子を見守りながら「上手に持ってるね！」と声をかけると嬉しそうな表情が見られます。自分でしようとする姿を認めたり、下手持ち、三点持ちを誘いかけたりすることで、正しい持ち方で食事をする習慣がつくようにしていきます。

　気候もよく、戸外で思いきり遊び、大喜びのこどもたち。たくさん散歩に出かけ、一緒に木の実を拾ったり、拾った物で製作をしたりすることで、秋の自然物に触れて楽しめるようにしていきます。









もぐもぐ

≪大好きなエレキギター≫





　学生の頃、軽音部に入っている友だちにエレキギターに憧れがあること伝えると、大学生活最後の年、「一緒にバンド組んで定期ライブに出ようよ！」と突然誘ってもらい、軽音部に入りました。定期ライブまであと１か月しかないことを聞き、果たして本当に１か月でギターが弾けるようになるのか、と不安な気持ちがありましたが、憧れに近づきたい気持ちが強くあり挑戦することにしました。

　元々楽器が好きで中高は吹奏楽部に所属し、好きな曲を演奏できる所に魅力を感じていました。様々な楽器に触れてきましたが、エレキギターを触ったことはありませんでした。最初はジャーンと弾くくらいしかできず、こんな実力で人前に出てはいけない！と思い、根気強く自分なりに練習を始めました。最初は動画を見ながら少しずつ練習していき、分からない所は先輩に聞くことを１か月繰り返しました。そうして１曲弾けるようになった時は、とても嬉しかったのを覚えています。ライブに参加したことで、一緒に楽器を演奏する楽しさを感じることができました。演奏を見て、「このフレーズがカッコよかったよ！」「上達したね！」と優しく声を掛けてくれる素敵な先輩や同級生ともたくさん出会うことができました。軽音部を通して広がった交友関係は宝物です。

　社会人になり、学生時代には買うことができなかった念願のレスポールギターを買うことができました。好きなピンク色で好きな形のギターに一目惚れし、仕事をもっと頑張りこのギターを買うことを目標にしてきました。卒業前からの目標を一つ達成することができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。休日はいろんな曲を思いっきり弾いて気分転換したり、ギターを磨いたりして楽しんでいます。余裕ができたらバンドを組んで、難しい曲にも挑戦していきたいと思います。

　いろんな人たちと一緒に楽器を演奏したり音楽を聴いたりする経験は、楽しくて絆も深まる特別な経験だと思っています。こどもたちとも一緒に、楽器を鳴らしたり音楽を聴いて踊ったりする機会を作り、音楽の楽しさを感じられるようしていけたらいいなと思います。　　山本　真子







